

わが家の防災メモ

突然やってくる災害、あわてないために記入しておきましょう。

避難場所と家族の集合場所

住所	
氏名	
電話	

家族連絡先

氏名	電話(勤務先・学校)	住所	メモ

緊急連絡先

連絡先	電話	連絡先	電話	連絡先	電話
市役所関係		ガス会社			
消防署		電力会社			
警察署		水道			

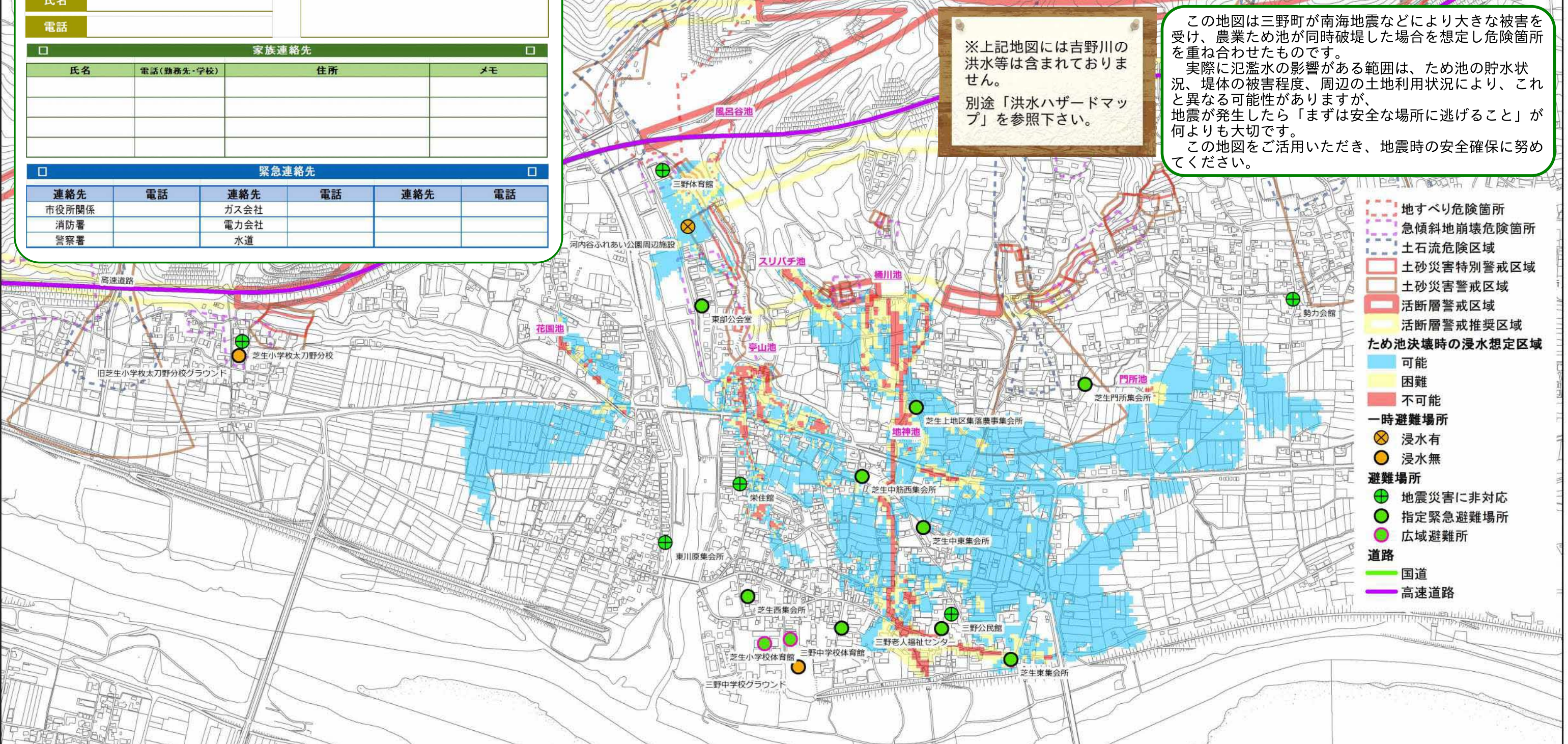


三好市三野町ため池ハザードマップ

MIYOSHI CITY

※上記地図には吉野川の洪水等は含まれておりません。
別途「洪水ハザードマップ」を参照下さい。

この地図は三野町が南海地震などにより大きな被害を受け、農業ため池が同時破堤した場合を想定し危険箇所を重ね合わせたものです。
実際に氾濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害程度、周辺の土地利用状況により、これと異なる可能性があります。
地震が発生したら「まずは安全な場所に逃げる」が何よりも大切です。
この地図をご活用いただき、地震時の安全確保に努めてください。



- 地すべり危険箇所
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 土石流危険区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 活断層警戒区域
- 活断層警戒推奨区域
- ため池決壊時の浸水想定区域
 - 可能
 - 困難
 - 不可能
- 一時避難場所
 - 浸水有
 - 浸水無
- 避難場所
 - 地震災害に非対応
 - 指定緊急避難場所
 - 広域避難所
- 道路
 - 国道
 - 高速道路

ため池ハザードマップの活用方法

災害発生時、指定緊急避難場所に避難出来ないときは、一時避難場所か最寄りの神社・集会所等に避難して下さい。

① 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- 自分や家族などの居場所と、浸水深やはん濫水の到達時間を確認しましょう。
- 緊急時にも地図を確認できるように、居場所には印をつけておきましょう。

② 避難場所を決めておきましょう。

- 浸水深やはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 避難時間がなかったり避難途中で浸水した場合に緊急待避できる場所も探しておきましょう。

③ 避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで安全に避難できる経路を考えましょう。
- 避難場所まで実際に歩いて、移動距離を確認しておきましょう。

④ 日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- 災害時に協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難の際に支援が必要な要援護者への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。

⑤ 防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ため池の堤防が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

⑥ 市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 三好市では、「地区別ハザードマップ」「洪水ハザードマップ」を作成しています。
- このマップと併せて活用し、急な事態に備えましょう。